

今夏の電力需給見通しについて

2026年5月21日
 関西電力送配電株式会社

今夏の電力需給見通しについて、経済産業省の総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会の下に設置された「次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会」において、取りまとめられましたので、お知らせいたします。

関西エリアにおける今夏の電力需給については、電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%を確保できる見通しです。

ただし、電力流通設備のトラブルや発電設備の計画外停止等のリスクもあるため、当社は、引き続き、国・電力広域的運営推進機関とともに今夏の電力の安全・安定供給に努めてまいります。

<参考：広域予備率の詳細>

・全国の最小予備率時（経済産業省公表資料より抜粋）

| エリア | 7月 | | 8月 | | 9月* | |
|-----------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------|-------------|
| | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 |
| 北海道 | 6.1% | 7.4% | 7.7% | 6.3% | 8.3% | 17.3% |
| 東北 | | | | | 10.0% | |
| 東京 | | 4.6% | 3.5% | 3.7% | 9.9% | |
| 中部 | | 9.6% | 8.3% | 5.4% | | 4.2% |
| 北陸 | | | | | | |
| 関西 | | 21.8% | | | | |
| 中国 | | | 9.7% | 10.6% | 18.0% | |
| 四国 | | | 11.3% | 22.8% | | 14.6% |
| 九州 | | 6.1% | 9.7% | 10.6% | 12.0% | 4.2% |
| 沖縄 | 12.8% | 14.6% | 12.0% | 28.4% | | 28.3% |

※9月は時期による需要の差が大きいため、単純な前半後半で分割するのではなく、2026年度においては、高需要が想定される9月1日～18日を前半として評価している。相対的に需要が低下する9月19日以降は、他の端境期並の需要水準であるため、過去の需要実績（過去10カ年の各エリア需要実績のうち、最大日を参照）に対して、9月19日～30日の供給力平均値を参照した予備率見通しである。

以上

<リンク：経済産業省公表資料>

<https://www.meti.go.jp/press/2026/05/20260520001/20260520001.html>

<リンク：電力広域的運営推進機関公表資料>

https://www.occto.or.jp/houkokusho/2026/denryokujukyukensho_20260520.html